

環境影響モニタリング及び利用影響ヒアリング計画書

1 大会概要

- (1) 大会名 熊野古道トレイルランニングレース KUMANO OLD TRAILS 2024
- (2) コース 全長 51.7 km
うち吉野熊野国立公園特別地域内歩道 全長約 2.5 km (「6 地点位置図 (公園計画図)」参照)
- (3) 開催日時 令和 6 年 12 月 1 日 (日)
- (4) スタート 午前 6 時 00 分 大会終了 午後 4 時 00 分
- (5) 主催者名称 クマノオールドトレイルズ実行委員会
- (6) 参加予定者 800 人 うち国立公園内通過者 500 人

2 環境影響モニタリング及び利用影響ヒアリング調査

※平成 29 年 3 月 1 日国立公園課長通知「国立公園内で開催されるトレイルランニング大会等におけるモニタリングの手引き」を参考にモニタリングを実施します。

(1) 環境影響モニタリング

① モニタリングの選定地点 (箇所・選定理由) 及びモニタリング方法

地点	地点位置	選定理由	方法
A	標高 487m 地点の歩道分岐付近 (瀨ホテル一望付近)	・本地点は歩道の幅員が狭い地点となっており、追い抜き等によりランナーが一時的に歩道外を走行する可能性があり、腐葉土質の路面である本地点において、表土の流亡の有無を確認する必要があるため。	大会前と後の写真撮影及び目視確認
B	瀨峡ハイキングコース分岐付近 (ベンチ付近)	・本地点は歩道の幅員が狭い地点となっており、追い抜き等によりランナーが一時的に歩道外を走行する可能性があり、礫岩質の路面である本地点において、表土の流亡の有無を確認する必要があるため。	大会前と後の写真撮影及び目視確認
C	標高 560m 地点の尾根筋に点在する切株付近	・本地点は歩道の幅員が狭い地点となっており、追い抜き等によりランナーが一時的に歩道外を走行する可能性があり、腐葉土質の路面である本地点において、表土の流亡の有無を確認する必要があるため。	大会前と後の写真撮影及び目視確認

(2) 利用影響ヒアリング

① ヒアリングの選定地点（箇所・選定理由）及びヒアリング方法

地点	地点位置	選定理由	方法
1	瀨峡ハイキングコース	・瀨峡ハイキングコースは一般利用者もあり、トレイルランニング大会の出走者が、途中の分岐（稜線）からこのハイキングコースを通過し共有するため。（第2種特別地域内）	大会当日、一般利用者へのヒアリング

② ヒアリング対象者

- ・大会開催時に上記2の（1）の地点BもしくはA・Cの区間を通過した登山者
※上記2の（1）の地点Bで行う
- ・この区間に関わる林業関係者及び猟友会会員

③ ヒアリング項目

- ・トレイルランニング大会が開催されることを知っていたか。
- ・トレイルランニング大会でランナーとトラブルはあったか（ランナーとの接触など）
- ・トレイルランナーや応援者のマナー等で気になったことがあったか。
- ・トレイルランニング大会を行う場合どのようなことに気を付けてほしいか。
- ・大会に係る道しるべ（矢印看板・コーステープ）等による支障はないか。

(3) 調査予定位置図

次ページ「4 地点位置図（全体図）」、「5 地点位置図（部分図）」及び「6 地点位置図（公園計画図）」参照。

(4) 調査予定日

①事前の環境影響モニタリング

令和6年11月9日（土）予定

②事後の環境影響モニタリング

令和6年12月7日（土）予定

③当日の登山者へ利用影響ヒアリング

令和6年12月1日（日）午前11時00分～午後1時00分

3 問い合わせ先

クマノオールドトレイルズ実行委員会事務局

奥野 剛

住所：熊野市紀和町板屋8番地 熊野市地域振興課内

電話：0597-97-1113

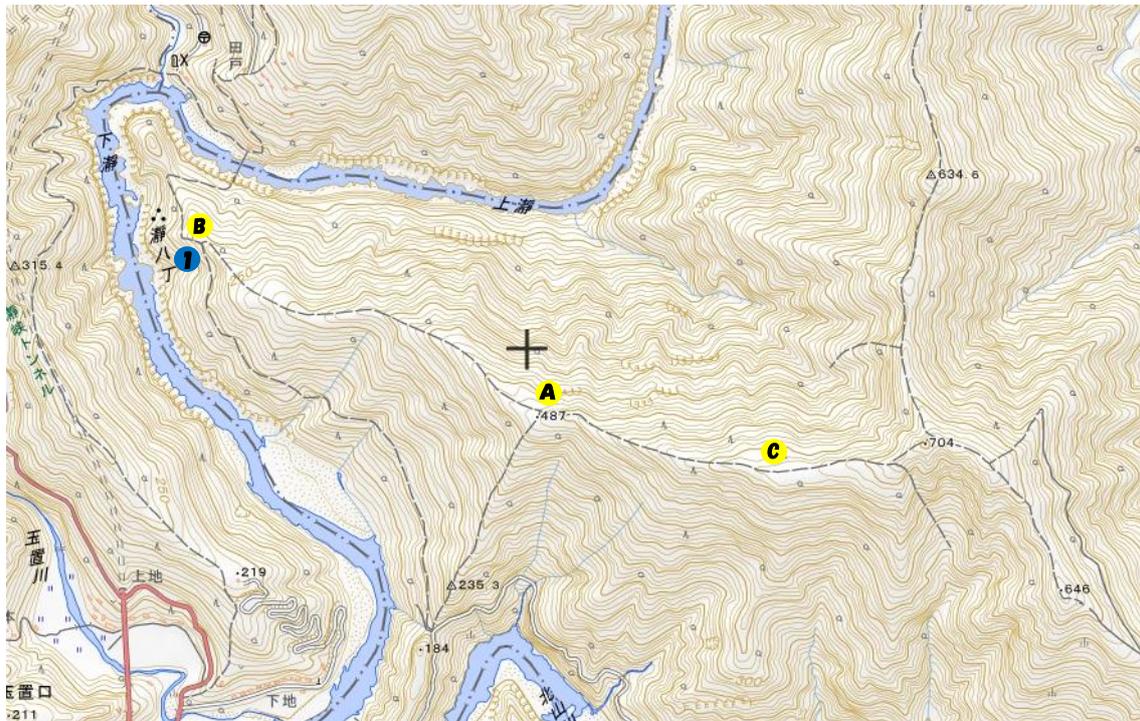
FAX：0597-97-1003

メール：kumano.old.trails@gmail.com

4 地点位置図（全体図）



5 地点位置図（部分図）



凡 例	
	環境影響モニタリング地点
	利用影響ヒアリング地点
	スタート・ゴール地点

6 地点位置図（公園計画区）

利用影響モニタリング地点及び
利用影響ヒアリング地点（第2種特別地域内）

利用影響モニタリング地点 A（第2種特別地域/普通地域 境界）

利用影響モニタリング地点 C（第2種特別地域/普通地域 境界）

